

該当箇所		該当箇所	修正前	修正後
章	頁			
1	2	2. 基本的な考え方	○地域包括ケアシステムの構築・強化に向け、～ (中略) ～以上4つの観点から平成37年度の千葉市の超高齢社会への体制づくりを進めます。	(前文の追加) <u>超高齢社会を迎えるにあたって、高齢者自身や家族の経済的・身体的・精神的な負担問題、介護事業者の確保、さらには国や地方公共団体の財政問題など、様々な課題が考えられます。このような中、高齢者の医療費や介護給付費の大幅な増加や医療・介護資源不足に対応するためには、まず第一に、高齢者一人一人ができるだけ長く健康に過ごしていただくことが重要です。また、支援や介護が必要になった場合に、出来るだけ早い時期に、社会資源を有効活用し、地域社会全体で効率的な支援を提供できるシステムをつくる必要があるため、</u> ○地域包括ケアシステムの構築・強化に向け、～ (中略) ～以上4つの観点から平成37年度の千葉市の超高齢社会への体制づくりを進めます。
3	35	(1) 在宅医療・介護連携の推進 ④ 多職種連携体制の確立 今後の取組み	—	(追加) ○ 栄養士・歯科衛生士など多くの職種と連携・意見交換を行い、今後実施する施策の開発に努めます。
3	41	(2) 認知症施策の推進 ○認知症及び認知症予備軍の早期発見・ケアの仕組みの確立 目標達成のための具体的取組み 「認知症カフェの設置推進」	認知症カフェに関する研修会を実施するほか、立ち上げのための経費の一部を補助します。また、認知症カフェの主催者間の情報共有等を図るため、主催者交流会を開催するほか、カフェ主催者による協議会の設置を目指します。さらに、運営に対する補助制度の導入を検討します。	認知症カフェに関する研修会を実施するほか、立ち上げや運営のための経費の一部を補助します。また、認知症カフェの主催者間の情報共有等を図るため、主催者交流会を開催するほか、カフェ主催者による協議会の設置を目指します
3	43～45	(3) 生活支援サービスの充実・強化 ①生活支援コーディネーター及び協議体の設置  平成37年度目標 目標達成のための具体的取組み 目標達成のためのスケジュール 「生活支援コーディネーターの設置」	平成28年度までに、生活支援コーディネーターを行政区に2名を配置します。 また、平成30年度までに日常生活圏域に1名を配置します。(42名)	平成28年度までに、生活支援コーディネーターを行政区に2名を配置します。 また、平成30年度までに <u>あんしんケアセンターの担当圏域</u> に1名ずつ配置します。  (併せて44、45ページについても同じ表記に変更します)

前回（第2回高齢者福祉・介護保険専門分科会）以後の修正箇所

該当箇所		該当箇所	修正前	修正後
章	頁			
3	54~56	(4) あんしんケアセンターの機能強化  今後の取組み 目標達成のための具体的取組み 目標達成のためのスケジュール 「あんしんケアセンターの増設及び 基幹型地域包括支援センター（仮） の設置」	【今後の取組み】 ○今後の高齢者人口の増加や分布に応じ、平成29年度に6センターを増設して、市内30センター体制とする とともに、基幹型機能を持つあんしんケアセンター設置について、検討を行います。  【目標達成のための具体的取組み】 地域包括ケアシステムを効果的に推進するため、高齢者人口の伸び、地域づくりの単位などにより、現在の日常生活圏域（24圏域）を見直し、平成29年度に、30圏域とし、あんしんケアセンターを30カ所とします。 【目標達成のためのスケジュール】 29年度 30カ所	【今後の取組み】 ○今後の高齢者人口の増加や分布に応じ、平成29年度に5センターを増設して、市内29センター体制とする とともに、基幹型機能を持つあんしんケアセンター設置について、検討を行います。  【目標達成のための具体的取組み】 地域包括ケアシステムを効果的に推進するため、高齢者人口の伸び、地域づくりの単位などにより、現在の日常生活圏域（24圏域）を見直し、平成29年度に、あんしんケアセンターを29カ所とします。  【目標達成のためのスケジュール】 29年度 29カ所
3	56	(4) あんしんケアセンターの機能強化  目標達成のためのスケジュール 「あんしんケアセンター包括3職種の配置」	28年度 115人 29年度 157人 35年度 175人	28年度 <u>108人</u> 29年度 <u>137人</u> 35年度 175人
3	57	2. 健康寿命の延伸 健康増進・介護予防の充実・強化  施策の展開（修正前） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                         ①生活習慣病の予防と重症化予防の徹底                          ②高齢者の介護予防の推進                          ③地域社会の健康づくり体制の構築                          ④生涯現役社会の構築                     </div>	（修正後） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                         ①健康づくりの推進                          ②高齢者の介護予防の推進                          ③生涯現役社会の構築                     </div>	（修正の趣旨） 来年度、健康づくり施策の指針を策定することとなったため、『生活習慣病の予防と重症化予防の徹底』と『地域社会の健康づくり体制の構築』を一体化することとしました。  （修正後） ①健康づくりの推進
		施策の展開名（修正前） ①生活習慣病の発症・重症化予防の徹底	⇒	①健康づくりの推進  平成37年度目標、現状、課題、今後の取組み 目標達成のための具体的取組み 目標達成のためのスケジュール を修正⇒指針(案)のとおり

前回（第2回高齢者福祉・介護保険専門分科会）以後の修正箇所

該当箇所		該当箇所	修正前	修正後
章	頁			
3	60～61	健康増進・介護予防の充実強化 ②高齢者の介護予防の推進（認知機能の低下とロコモティブシンドロームの予防）	<p>（課題）</p> <p>○ 認知症・ロコモティブシンドロームの予防に関する知識の普及啓発が必要です。</p> <p>（今後の取組み）</p> <p>○ 基本チェックリストや介護予防手帳などの媒体を作成・配布し、セルフケア・セルフマネジメントの大切さを啓発していきます。</p> <p>○ 認知症・ロコモティブシンドロームの早期発見・対処に向け、広く市民に対し普及啓発を行います。</p>	<p>（課題）</p> <p>○ <u>虚弱（フレイル）となることを予防するため、認知症・ロコモティブシンドローム・低栄養の予防に資する生活習慣・栄養・身体活動の留意点等について、広く知識の普及を図ることが必要です。</u></p> <p>（今後の取組み）</p> <p>○ 基本チェックリストや介護予防手帳などの媒体を作成・配布し、セルフケア・セルフマネジメントの大切さを<u>伝えていくとともに、虚弱（フレイル）となることを予防するため、認知症・ロコモティブシンドローム・低栄養の予防に資する生活習慣・栄養・身体活動の留意点等について、広く知識の普及を図ります。</u></p> <p>（追加）</p> <p>○ <u>高齢者の通いの場として活用できる場所の確保について、庁内各部署が協力し、様々な視点から可能性を探るとともに、地域の関係者や事業所等と連携し情報収集に努め、介護予防拠点づくりを推進します。</u></p>
3	65	③生涯現役社会の構築  目的達成のためのスケジュール 「高齢者生きがい事業への既存施設の有効活用」	平成28年度～ 実施	平成28年度 <u>調査・検討</u> 平成29年度～ <u>実施</u>

該当箇所		該当箇所	修正前										修正後																																																																																																																																													
章	頁		第6期計画		第7期計画			第8期計画			第9期計画		第6期計画		第7期計画			第8期計画			第9期計画																																																																																																																																					
3	70	3 介護基盤の整備 (1) 介護保険施設等の適正な整備の実施  目標達成のためのスケジュール 整備量を箇所数表記から人数表記に変更	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標達成のためのスケジュール</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>33年度</th> <th>34年度</th> <th>35年度</th> <th>36年度</th> <th>37年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別養護老人ホームの整備</td> <td>2</td> <td>2 (7期先行)</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3 (8期先行)</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2 (9期先行)</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設の整備</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="8">国の動向や地域包括ケア病床の整備状況を踏まえて整備量等を決定</td> </tr> <tr> <td>介護専用型有料老人ホームの整備</td> <td>2</td> <td>1 (7期先行)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2 (8期先行)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1 (9期先行)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホームの整備</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>サービス付き高齢者向け住宅の供給促進</td> <td colspan="10">実施</td> </tr> </tbody> </table>										目標達成のためのスケジュール	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	特別養護老人ホームの整備	2	2 (7期先行)	2	2	3 (8期先行)	2	2	2	2 (9期先行)	2	介護老人保健施設の整備	0	0	国の動向や地域包括ケア病床の整備状況を踏まえて整備量等を決定								介護専用型有料老人ホームの整備	2	1 (7期先行)	1	1	2 (8期先行)	1	1	1	1 (9期先行)	1	認知症高齢者グループホームの整備	2	2	3	3	4	4	4	3	3	3	サービス付き高齢者向け住宅の供給促進	実施										<p>(年度：竣工年度、単位：人分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標達成のためのスケジュール</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>33年度</th> <th>34年度</th> <th>35年度</th> <th>36年度</th> <th>37年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別養護老人ホームの整備</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>240</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>240</td> <td>160</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設の整備</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="8">国の動向や地域包括ケア病床の整備状況を踏まえて整備量等を決定</td> </tr> <tr> <td>介護専用型有料老人ホームの整備</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>80</td> <td>160</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>160</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホームの整備</td> <td>36</td> <td>36</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>72</td> <td>72</td> <td>72</td> <td>72</td> <td>72</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>サービス付き高齢者向け住宅の供給促進</td> <td colspan="10">実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>※参考 想定定員 特別養護老人ホーム・介護専用型有料老人ホーム 80人 認知症高齢者グループホーム 18人</p>										目標達成のためのスケジュール	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	特別養護老人ホームの整備	160	160	160	160	240	160	160	240	160	240	介護老人保健施設の整備	0	0	国の動向や地域包括ケア病床の整備状況を踏まえて整備量等を決定								介護専用型有料老人ホームの整備	160	160	80	160	80	80	160	80	80	80	認知症高齢者グループホームの整備	36	36	54	54	72	72	72	72	72	72	サービス付き高齢者向け住宅の供給促進	実施									
目標達成のためのスケジュール	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度																																																																																																																																																
特別養護老人ホームの整備	2	2 (7期先行)	2	2	3 (8期先行)	2	2	2	2 (9期先行)	2																																																																																																																																																
介護老人保健施設の整備	0	0	国の動向や地域包括ケア病床の整備状況を踏まえて整備量等を決定																																																																																																																																																							
介護専用型有料老人ホームの整備	2	1 (7期先行)	1	1	2 (8期先行)	1	1	1	1 (9期先行)	1																																																																																																																																																
認知症高齢者グループホームの整備	2	2	3	3	4	4	4	3	3	3																																																																																																																																																
サービス付き高齢者向け住宅の供給促進	実施																																																																																																																																																									
目標達成のためのスケジュール	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度																																																																																																																																																
特別養護老人ホームの整備	160	160	160	160	240	160	160	240	160	240																																																																																																																																																
介護老人保健施設の整備	0	0	国の動向や地域包括ケア病床の整備状況を踏まえて整備量等を決定																																																																																																																																																							
介護専用型有料老人ホームの整備	160	160	80	160	80	80	160	80	80	80																																																																																																																																																
認知症高齢者グループホームの整備	36	36	54	54	72	72	72	72	72	72																																																																																																																																																
サービス付き高齢者向け住宅の供給促進	実施																																																																																																																																																									
3	72	(2) 介護人材の確保・定着の促進  目標達成のための具体的取組み 「外国人介護士の就労支援」	～事業者に対して、外国人労働者の処遇・労働環境確保の支援を行います。										～事業者に対して、外国人労働者の処遇・労働環境確保の支援を行うほか、外国人労働者に対して、関係機関や市民団体等と連携し、地域でより生活しやすい環境づくりを推進します。																																																																																																																																													
3	82～83	(3) 介護ロボットなどの新技術の導入  今後の取組み 目標達成のための具体的取組み 「介護ロボット導入支援事業」	P. 82「～介護ロボットの導入を支援するため、市が実施できる事業(講習会など)を検討していきます。」  P. 72・P. 83取組内容(介護ロボット導入支援事業) 「～介護ロボットの導入についての啓発などの支援を行います。また、『千葉県地域医療介護基金』を活用し導入費用の一部を助成します。」										P. 82「～国の補助制度などを活用し、介護ロボットの導入費用を助成します。また、講習会の実施なども検討します。」  P. 72・P. 83取組内容(介護ロボット導入支援事業) 「～国の補助制度などを活用し、介護ロボットの導入費用を助成します。また、介護ロボットの活用に関する講習会の実施なども検討します。」  ※併せて、取組のスケジュールも改めます。																																																																																																																																													